



↑ロボット操作に夢中の生徒たち

★ 巧みに動くロボットに夢中

長島中学校で出前授業

進路選択の機会をつくろうと10月8日、長島中学校は3年生41人を対象に、出水工業高校の教諭による出前授業を実施しました。

電子機械科の宮野豊教諭が講師を務めたこの授業には、コピー機やベビーカーなどの部品を利用してつくられたロボット5台が持ち込まれ、生徒たちが実際に操作を体験しました。このロボットは、県のコンテストで優勝している実力の持ち主で、巧みに動くロボットを目の当たりにした生徒たちは、目を輝かせていました。

ロボットを操作した脇田幸太君は「一つのものをつくるのにかなり工夫されている。ロボットに触れて興味を持つことができた」と話していました。

↓演奏中にナガシマの文字が出現



★ 変化に富んだステージ披露

出水中央高校吹奏楽部演奏会

出水中央高校吹奏楽部による演奏会が10月25日、長島町文化ホールで開催され、定員800人の会場が満席となる盛況ぶりでした。

演奏会は『エヴァンゲリオン』で幕をあげ、『詩人と農夫』や『ラディッキー行進曲』など全18曲を披露。ポピュラー・ミュージックや踊りなどを交えた変化に富んだステージとなりました。

特に『ミッキー』『花笠音頭』は、91人の部員が身体を動かしながら楽器を演奏し、会場から大きな拍手が沸きあがりました。

★ 2 第16回長島古墳まつり

26人が古代の生活体験

古墳の多い島「長島」で古代の生活を体験しよう。長島島援隊（濱田孝一隊長）が主催する第16回長島古墳まつりが10月24日、ながしま風車公園でありました。

この祭りは、長島に数多く残る古墳を活用し、古代人を偲び、楽しく遊びながら郷土に対する理解と愛着を深めようとする小学生向けのイベントです。町内の小学生ら226人が参加し、「鎮魂」の儀式を執り行った後、火おこしや勾玉づくり、弓矢の操作など大昔の生活を体験しました。



↑古代人を偲ぶ鎮魂の儀